

# 科目区分：人間科学科目

授業科目名	生命の科学（ストレス応答学）				学期	曜日	校時
英語名	Life Sciences (Stress Response)						
担当 教官名	渡邊、松田、鈴木	単位数	2単位	必修 選択	選 択	前期	木曜日 1校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法							
<p>生命は、決して周囲の環境から孤立して存在することはなく、常に、自分を取り巻く自然環境、社会環境と相互作用をしながら存在しています。その意味で生命を取り囲む環境因子は、生命に対する作用源（ストレス）であり、そのストレスに対する応答自体が生存するというところにほかなりません。そのため生命は、その誕生以来、ストレスを感知し、それに応答する様々な機構を開発し獲得して来ました。その過程が進化そのものであるといえます。この授業では、生物のストレス応答のメカニズムを解説することを通じて、生物本体を理解させることを目的としています。授業は、講義室おけるパソコンプロジェクターを用いた講義に加え、ウェブサイトにおける授業情報提供による Q&amp;A および理解度到達試験を折り込んだ授業とします。</p>							
テ キ ス ト 、 教 材 等							
<p>テキストは指定せず、必要に応じてプリント等を、ウェブサイトで提供します。参考図書等は必要に応じてそのつど指示します。</p>							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
全学部	<p>授業へ出席した学生についてのみ成績を評価します。規定の出席日数が足りない場合は、成績を評価しません。講義の内容の理解度は、筆記試験とレポートおよび必要に応じて口頭試問を併用して評価します。</p>						
授 業 計 画							
<p>1 回目(4月15日) 総論：ストレス学概要—ストレスとはなにか？を解説する（渡邊）。                  2 回目(4月22日) 総論：ストレスと疾病—ストレスが引き起こす疾病について解説する（渡邊）。                  3 回目(5月6日) 総論：ストレスからの回避—ストレスを軽減し健康を保つ手段を解説する（渡邊）。                  4 回目(5月13日) 総論：ストレスと進化—生命の進化に対するストレスの関与を解説する（渡邊）。                  5 回目(5月20日) 各論：心理的ストレスとその応答の仕組み（1）（渡邊）。                  6 回目(5月27日) 各論：心理的ストレスとその応答の仕組み（2）（渡邊）。                  7 回目(6月3日) 各論：放射線ストレスとその応答の仕組み（1）（鈴木）。                  8 回目(6月10日) 各論：放射線ストレスとその応答の仕組み（2）（鈴木）。                  9 回目(6月17日) 各論：温熱ストレスとその応答の仕組み（1）（鈴木）。                  10 回目(6月24日) 各論：温熱ストレスとその応答の仕組み（2）（鈴木）。                  11 回目(7月1日) 各論：紫外線ストレスとその応答の仕組み（1）（松田）。                  12 回目(7月8日) 各論：紫外線ストレスとその応答の仕組み（2）（松田）。                  13 回目(7月15日) 各論：圧カストレスとその応答の仕組み（1）（松田）。                  14 回目(7月22日) 各論：圧カストレスとその応答の仕組み（2）（松田）。                  15 回目(7月29日) 試験（渡邊）。</p>							
<p>オフィスアワー（質問受付時間）：随時可能。但し、各担当教官にアポイントメントを取ること。                  E-mail による質問は随時可能。                  メールアドレス：渡邊正己；<a href="mailto:nabe@net.nagasaki-u.ac.jp">nabe@net.nagasaki-u.ac.jp</a>                  松田尚樹；<a href="mailto:nuric@net.nagasaki-u.ac.jp">nuric@net.nagasaki-u.ac.jp</a>                  鈴木啓司；<a href="mailto:kzsuzuki@net.nagasaki-u.ac.jp">kzsuzuki@net.nagasaki-u.ac.jp</a></p>							